

つながり

副校長 土田 英明

正門脇に群生しているアジサイが色鮮やかな花を咲かせています。私が瀬ヶ崎小学校に着任して3か月がたとうとしています。校内を回っていると声をかけてくれる児童も増えてきて言葉を交わすたびに嬉しい気持ちになります。そんな日々の学校生活の中で、素敵だなと感じていることがいくつかあります。そのうちのひとつが昇降口にあるメッセージボードです。そこには「おはようございます！5年生は16日に三浦ですね。6年生は30日に山梨に行きます。1年生は22日に遠足です。みなさん元気に行っていっちゃい！もうプールが始まりますね。暑い日が続くので水をこまめに飲み、熱中症に気をつけて過ごしましょう。」というメッセージが書かれています。ガンバリダー委員会からの全校に向けた温かいメッセージを見るたびに私の心も温かくなります。

5・6月は各学年の遠足や宿泊体験学習が目白押しでした。私は2年生の八景島シーパラダイスの遠足を皮切りに、5年生の三浦宿泊体験学習、1年生の金沢動物園の遠足を引率しました。出発する時には毎回他の学年が正門まで並んで「いってらっしゃい。」「楽しんできてね。」などの言葉をかけながら見送ってくれました。瀬ヶ崎小学校にある温かい縦のつながりです。

2年生の遠足では、困っている友達のことを気遣い声をかける子どもたちの姿が見られました。5年生の宿泊体験学習では、子どもたちがお互いに声を掛け合い、しおりを確認しながら考えて行動する姿が見られました。自分たちで思い出に残る宿泊体験学習を創っていこうという子どもたちの思いが随所に感じられました。1年生の遠足では担任の話をしっかり聞きながら、友達と楽しく関わりあう子どもたちの姿が見られました。遠足や宿泊体験学習では子どもたちはそれぞれの学年で決めたスローガンに向かって気持ちを一つにして活動します。スローガンとは活動の目的を簡潔に言い表した覚えやすい標語で、子どもたちの思いを大切にしながら決めたものです。活動の後には学年やクラスでスローガンに対する振り返りを行い、次の活動に向かって進んでいます。これは子どもたちの横のつながりがあるからこそできることです。これから6年生が山梨修学旅行に行きます。6年生もみんなスローガンに向かって活動し、素敵な思い出を作って帰ってくると思います。



本校は登下校の子どもたちの安全を毎日見守ってくださる学援隊の方々、花壇をきれいに手入れしてくださっているすみれの会の方々、子どもたちに読み聞かせをして本の素晴らしさを伝えてくださっているお話の風船の方々、図書室の本の手入れをしてくださっているわくわく本の会の方々など多くの地域や保護者の皆様に支えられています。このようなたくさんの温かいつながりの中でこれからの子どもたちの成長を見守るのが楽しみです。